

**KOMATSU**

# D61PXi-23

**D**  
**61PXi**

**intelligent**  
**MACHINE CONTROL**

特定特殊自動車排出ガス  
2011年基準適合車

D61PXI-23

エンジン定格出力 ネット 125kW (171PS)

機械質量 19250 kg

ブレード容量 (ISO 9246)

パワーアングル・  
パワーチルトドーザ 3.8 m<sup>3</sup>



※ カタログ写真はオプション等を含みます。

# 次代に向けて、知性をその手に。

情報通信技術 (ICT) でブレードを自動制御、作業効率が大幅にアップします。

## INTELLIGENT MACHINE CONTROL

- 粗掘削から仕上整地作業まで  
自動ブレード制御 **NEW**
- 作業条件に合わせて車両を最適に制御する  
ドーピングモードとブレード負荷モード **NEW**
- 施工の進捗が確認できる  
マッピング表示 **NEW**
- 高性能・高品質で耐久性に優れた  
車両制御用コンポーネント **NEW**
- 装着の手間がかからない  
車両制御用コンポーネント工場標準装備 **NEW**

D61PXI-23

エンジン定格出力	ネット 125 kW (171PS)
機械質量	19250 kg
ブレード容量 (ISO 9246)	
パワーアングル・パワーチルトドーザ	3.8 m <sup>3</sup>



特定特殊自動車排出ガス  
2011年基準適合車



KOMATSU CARE





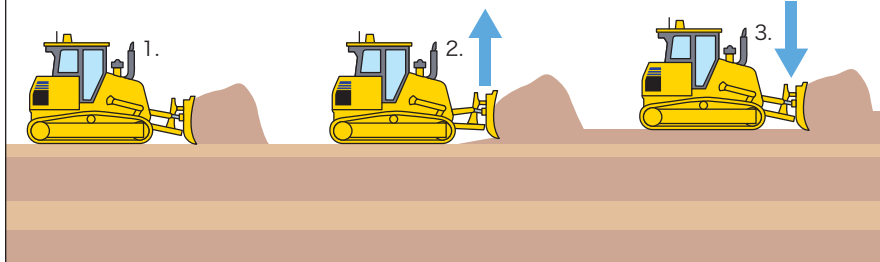
## 先進のICTと車両制御技術の融合が、 想像を超える高精度・高効率作業を実現する。

### 粗掘削から仕上整地作業まで **NEW** 自動ブレード制御

D61PXi-23は、全地球測位システム (GNSS※) 衛星と基準局から得た車両の現在位置情報と施工設計データをもとにブレードを自動制御。オペレータは車両を前後左右に操縦するだけで、設計図面通りの施工が完成します。また、粗掘削時にブレード負荷が増大すると、シュースリップが起らないように自動でブレードを上げて負荷をコントロールし、効率良く掘削作業が行えます。さらに、事前に設定した設計面に近づくと自動認識して、粗掘削から仕上げ整地に自動的に切り換わります。

※ GNSS (Global Navigation Satellite System)  
GPS、GLONASS等の衛星測位システムの総称。





1. ブレード負荷が増大すると
2. シュースリップが起らないように自動でブレードを上げ、負荷をコントロールします。
3. 常に抱えられる最大の土量で効率よく施工できます。



### 作業条件に合わせて最適に設定可能な ドーピングモードとブレード負荷モード **NEW**




#### ●ドーピングモード

作業内容に合わせて最適な作業モードが設定できます。

-  **運土**  
通常の作業
-  **切土**  
効率の良い掘削作業
-  **敷き均し**  
ブレード高さより高い置き土を敷き均す作業
-  **仕上げ整地**  
変化点を含む施工面の仕上げ作業

#### ●ブレード負荷モード

土質条件に合わせてブレード負荷設定を調整できます。

-  **軽負荷 (ライトロード)**  
砂地や軟弱地などシュースリップが多い現場での作業、あまり土量を抱えたくない場合
-  **標準 (ノーマルロード)**  
通常の作業
-  **重負荷 (ヘヴィロード)**  
粘土質などの重い土質の現場での作業、特に大土量を抱えたい場合



#### ●オート/マニュアル スイッチ

ブレード自動制御の切り換えは、作業機レバーのスイッチ操作で簡単に行えます。



### 施工の進捗状況が確認できる マッピング表示 **NEW**

GNSSアンテナをキャブ上部に設置したことで、オペレータが履帯通過面をモニターで確認することができます。





**高性能・高品質で耐久性に優れた  
車両制御用コンポーネント** NEW

●GNSSアンテナ

破損や盗難リスクの少ないキャブのルーフ上に装着しています。



●慣性センサユニット(IMU)

車両に装備されたIMUにより、ブレードチルトセンサなしで高速で高精度な仕上げ整地精度を確保しています。



●コントロールボックス

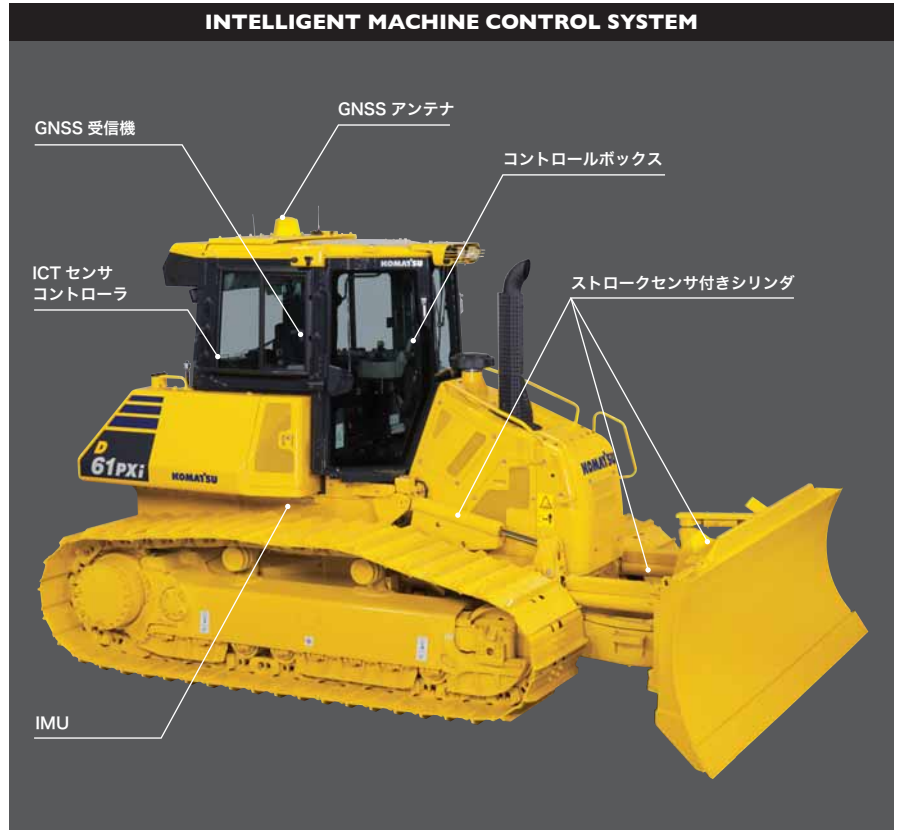
マルチカラーモニタの右上に装着したコントロールボックスは、操作がしやすく視認性に優れています。

**CONTROL BOX**

- 1 高さ制御キー
- 2 スロープ制御キー
- 3 GNSS 状態
- 4 無線状態
- 5 切り盛りオフセット
- 6 切り盛り値
- 7 ブレード角度
- 8 設計角度
- 9 制御タイプ
- 10 AUTO 表示部

- 1 左画面
- 2 メイン画面
- 3 ドージングモード選択
- 4 ブレード負荷選択
- 5 連続測定取得
- 6 出来形表示モードの切り換え
- 7 出来形表示の開始/停止
- 8 メニュー
- 9 表示拡大
- 10 表示縮小
- 11 メイン画面切り換え

画面はコントロールボックスのメイン画面の代表例です。



●ストロークセンサ付きシリンダ

コマツ最先端のセンサ技術を応用したストロークセンサ付き油圧シリンダにより、高精度の仕上げ整地性能を実現します。



**装着の手間がかからない** NEW  
車両制御用コンポーネント工場標準装備

車両制御用のコンポーネントは、出荷時にすべて工場では装着。現場での取り付け作業は不要です。

## ■ 動作環境

- GNSSおよびGNSS補正情報を安定して受信できることが必要です。
- マシンコントロールには、施工設計データを作成し、車両のコントロールボックスに入力することが必要です。

### ■ GNSS補正情報の受信対応システム

	VRS※を採用する場合	GNSS基準局を設置する場合
	<p>GNSS衛星</p> <p>GNSS測位情報</p> <p>GNSS補正情報</p> <p>GNSS移動局(建設機械)</p> <p>仮想基準点(VRS)</p> <p>補正情報配信会社</p> <p>電子基準点</p> <p>GNSS補正情報の受信機は、車両に装備していません。</p>	<p>GNSS衛星</p> <p>GNSSアンテナ</p> <p>GNSS補正情報</p> <p>GNSS移動局(建設機械)</p> <p>GNSS基準局</p> <p>GNSS補正情報の受信機は、車両に装備していません。</p>
地上設備	不 要	GNSS基準局とGNSS補正情報の配信無線設備が必要です。
車載機器	GNSS補正情報の受信機が必要です。	GNSS補正情報の受信機が必要です。
その他	GNSS補正情報の配信会社との契約が必要です。 通信費が別途必要です。	無線局の免許申請が必要です。 電波利用料が別途必要です。(使用する無線により異なります。)

※ VRS (Virtual Reference Station)  
国土地理院の電子基準点の測位情報から求められるGNSS補正情報を利用する方法で、ネットワーク型RTK-GNSSと呼ばれています。

## ■ 標準装備品

### ●エンジン関係

- ・大容量バッテリー
- ・60Aオルタネータ
- ・5.5kWスタータ
- ・デセル/ブレーキペダル (シングルペダル)
- ・油圧駆動ファン (クリーニングモード付)

### ●前方作業機関連

- ・3m折りたたみパワーアングル・パワーチルトドーザ (可変ピッチ、インサイドフレーム)

### ●シュー

- ・パラレルリンク履帯 (PLUS) オイル封入式 860mmシングルシュー

### ●キャブ内装備

- ・ROPS (ISO 3471) 一体型モノコックキャブ
- ・エアコン
- ・リクライニング式サスペンションシート (ファブリック)
- ・リトラクタブルシートベルト
- ・AM/FMラジオ
- ・故障診断機能付モニタ
- ・ルームミラー
- ・灰皿 ・シガレットライター ・カップホルダ
- ・ハイマウントフットレスト
- ・12V電源2個
- ・外部入力 (AUX) 端子

### ●車両制御関連

- ・GNSSアンテナ ・GNSS受信機
- ・コントロールボックス
- ・ストロークセンサ付きシリンダ
- ・IMU
- ・ICTセンサコントローラ

### ●その他

- ・強化格子タイプファンガード (はね上げ式)
- ・前後照灯 ・バックアップアラーム
- ・フロントフック ・ツールキット
- ・KOMTRAX
- ・後方モニタシステム

## ■ アタッチメント・オプション

### ●前方作業機関連

- ・一体型パワーアングル・パワーチルトドーザ (可変ピッチ、インサイドフレーム)

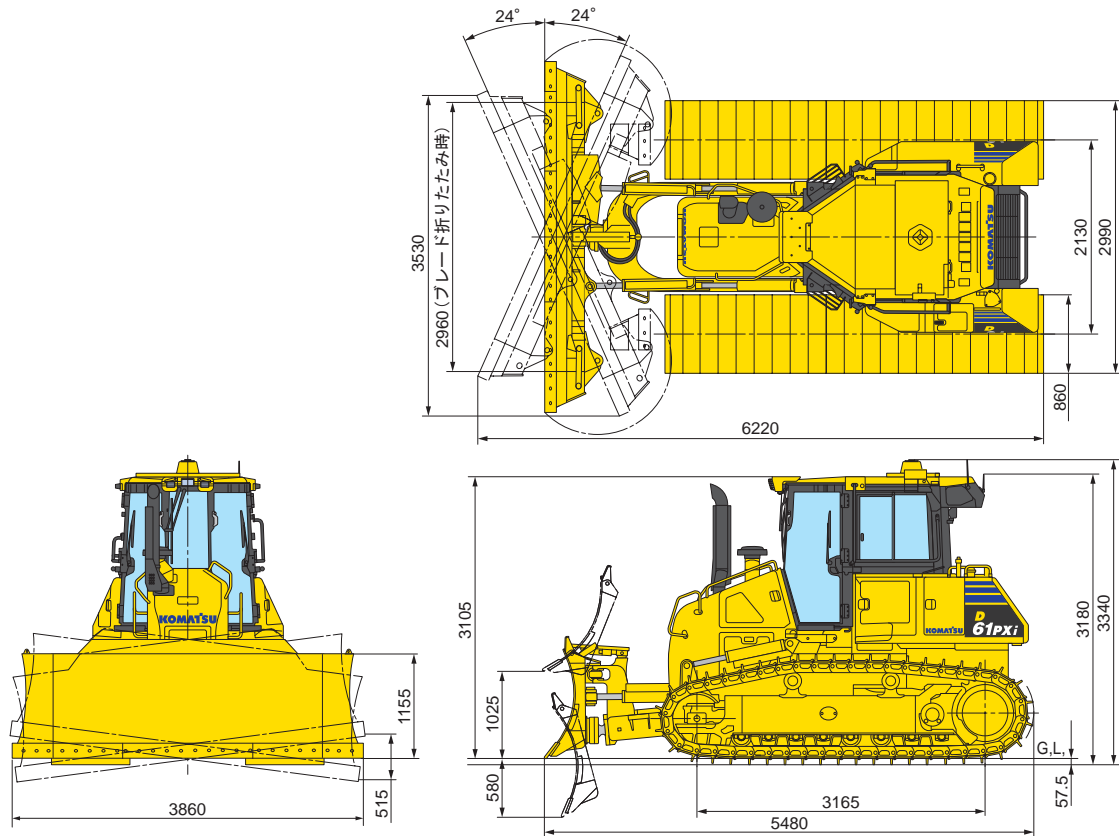
### ●シュー

- ・フルローラガード

### ●その他

- ・ブリクリーナ付吸気管

## ■ 外形図／仕様



(単位：mm)

項目	機種	D61PXI-23	
		湿地(3m折りたたみブレード)	湿地(一体型ブレード)
特定特殊自動車 届出型式	エンジン指定型式	HST コマツ OD120 コマツ SAA6D107E-2	
機械質量 (パワーアングル・パワーチルトドーザ、ROPS (ISO 3471)キャブ、エアコン)	kg	19250	19010
トラクタ単体質量	kg	16510	
接地圧	kPa (kg/cm <sup>2</sup> )	34.3 (0.35)	
性能	走行速度 クイックシフトモード 前進/後進 1速	km/h 3.4 / 4.1	
	2速	km/h 5.6 / 6.5	
	3速	km/h 9.0 / 9.0	
	バリアブルシフトモード 前進/後進	km/h 0 ~ 9.0 / 0 ~ 9.0	
最小旋回半径 (ヘアトラクタ、超信地旋回時)	m	2.3	
寸法	全長	mm 5480	
	全幅 (本体/ブレード)	mm 2990 / 3860	
	全高 (KOMTRAX アンテナ上端まで / GNSS アンテナ上端まで)	mm 3180 / 3340	
	接地長	mm 3165	
	履帯中心距離	mm 2130	
	履帯幅	mm 860	
	最低地上高	mm 390	
エンジン	名称	コマツ SAA6D107E-2	
	形式	直噴、ターボ、アフタークラ、EGR	
	総行程容積 (総排気量)	L (cc) 6.69 (6690)	
	定格出力 グロス <sup>※1</sup>	kW/min <sup>-1</sup> (PS/rpm) 127.0/2200 (173/2200)	
	定格出力 ネット (JIS D0006-1) <sup>※2</sup>	kW/min <sup>-1</sup> (PS/rpm) 125/2200 (171/2200)	
(ファン最高回転速度時のネット出力)	kW/min <sup>-1</sup> (PS/rpm) 113/2200 (154/2200)		
ブレード	形式	折りたたみ式パワーアングル・パワーチルトドーザ(可変ピッチ)	パワーアングル・パワーチルトドーザ(可変ピッチ)
	ブレード幅	mm 3860	
	ブレード高さ	mm 1155	
	最大上昇量/下降量	mm 1025 / 580	
	チルト量/アングル角度	mm/度 515 / 24	
足回り	履帯形式	組立式シングルシュー (PLUS オイル封入式)	
	ローラの数 (片側) 上部/下部	2 / 8	
	リンクピッチ	mm 190	
	履帯幅	mm 860	
油圧	最大圧力	MPa (kg/cm <sup>2</sup> ) 27.4 (280)	
	吐出量	L/min 198	
容量	燃料タンク (JIS 軽油) <sup>※3</sup>	L 372	
	作動油 (交換量)	L 195 (101)	
	エンジン潤滑油 (交換量)	L 29 (27)	
	冷却水	L 45	

※1 エンジン単体(ファンなし)のグロス出力 ※2 冷却ファン最低回転速度時の値 ※3 JIS K 2204

単位は国際単位系によるSI単位表示、( )内の非SI単位は参考値です。

●機体質量3トン以上の建設機械の運転には「車両系建設機械運転技能講習修了証」の取得が必要です。コマツ教習所にて技能講習等を実施しておりますのでご利用ください。  
●本機をご利用される際の注意事項の詳細は、取扱説明書をご覧ください。 ●本機は改良のため、予告なく変更することがありますのでご了承ください。 ●掲載写真は一部販売車と異なる場合があります。

●お問い合わせ先

**KOMATSU**

コマツ  
国内販売本部 建機営業企画部